写

事務連絡
令和５年（2023 年）10 月 11 日

各医療機関 御中

茨城県保健医療部感染症対策課

ハイイロゴケグモの県内初確認及びゴケグモ抗毒素の投与が必要な場合の連絡先について

日頃から本県の感染症対策の推進に御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

９月 25 日（月）に鹿嶋市内で発見されたクモについて、10 月 11 日（水）、特定外来生物の「ハイイロゴケグモ」であると専門家によって同定されました。本県でハイイロゴケグモが同定されるのは、今回が初めてです。

ハイイロゴケグモに咬まれた時の症状は、下記のとおり、セアカゴケグモの場合と同様であり、重症化した場合は抗毒素血清による治療が必要とされております。ゴケグモ抗毒素の投与が必要な場合の連絡先については、下記のとおりですので、今後のゴケグモ咬傷患者の発生に備え、貴院の関係者に周知願います。

記

１．抗毒素の投与が必要な場合の連絡先
聖路加国際病院
分担研究者 一二三 亨
（連絡先）serumtherapy@slcn.ac.jp

２．咬まれた時の症状（参考情報②環境省リーフレットより引用）
- 局所の疼痛、熱感、痒感、紅斑、硬結、区域リンパ節の腫張が生じます。
- 通常は数時間から数日で症状は軽減しますが、時に脱力、頭痛、筋肉痛、不眠などの全身症状が数週間継続することがあります。
- 重症例では、進行性の筋肉麻痺が生じます。

（参考情報）
①茨城県報道発表資料「特定外来生物ハイイロゴケグモの確認について」
https://www.pref.ibaraki.jp/somu/hodo/hodo/pressrelease/hodohappyoushiryou/2203/documents/231011kumo.pdf
②環境省リーフレット　セアカゴケグモ・ハイイロゴケグモにご注意ください！
https://www.env.go.jp/nature/intro/4document/files/r_gokegumo.pdf
③令和元年 10 月 29 日付け厚生労働省健康局結核感染症課事務連絡
セアカゴケグモ抗毒素に係る臨床研究の対象拡大について

お問い合わせ先
茨城県保健医療部感染症対策課　疫学G
電話番号 029-301-3233
E-mail　yobo5@pref.ibaraki.lg.jp

事　務　連　絡
令和元年 10 月 29 日

各（都道府県／保健所設置市／特別区）衛生主管部（局）　御中

厚生労働省健康局結核感染症課

セアカゴケグモ抗毒素に係る臨床研究の対象拡大について

セアカゴケグモ抗毒素を用いた臨床研究については、「セアカゴケグモ抗毒素について」（平成 31 年３月 29 日付厚生労働省健康局結核感染症課事務連絡。以下「事務連絡」という。）において情報提供したとおり、実施しておりました。

今般、セアカゴケグモ抗毒素の治療効果が、セアカゴケグモ咬傷に限らず、同じ毒素（αラトロトキシン）を持つその他のゴケグモ咬傷（ジュウサンボシゴケグモ咬傷、ハイイロゴケグモ咬傷、クロゴケグモ咬傷）にも期待されるため、臨床研究の対象をゴケグモ咬傷とすることになりましたので、ご連絡いたします。

なお、セアカゴケグモ抗毒素の投与が必要な場合の連絡先については、事務連絡に記載したものから下記のとおり変更致しますので、ご留意願います。

貴部（局）においては、本事務連絡の趣旨を御了知いただくとともに、貴管下の医療機関宛てに周知いただきますようお願いします。

記

【抗毒素の投与が必要な場合の問い合わせ先】
聖路加国際病院
分担研究者　一二三　亨
（ 連絡先 ）serumtherapy@slcn.ac.jp

事　務　連　絡
平成 31 年 3 月 29 日

都道府県衛生主管部（局）　御中

厚生労働省健康局結核感染症課

セアカゴケグモ抗毒素について

標記については、「セアカゴケグモ抗毒素について」（平成 30 年３月 29 日付け厚生労働省健康局結核感染症課事務連絡） において情報提供した通り、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業）「抗毒素の品質管理及び抗毒素を使用した治療法に関する研究」（研究代表者　一二三亨）においてセアカゴケグモ抗毒素を用いて臨床研究を実施しておりました。

今般、平成 31 年４月以降においても、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業）「抗毒素製剤の高品質化、及び抗毒素製剤を用いた治療体制に資する研究」（研究代表者　阿戸 学）において同セアカゴケグモ抗毒素を用いて臨床研究を実施することが決定しましたので情報提供いたします。

なお、「抗毒素の投与が必要な場合の連絡先」については、下記のとおりですので、併せてご連絡いたします。

貴部（局） においては、本事務連絡の趣旨を御了知いただくとともに、貴管下の医療機関宛てに周知いただきますようお願いします。

記

【抗毒素の投与が必要な場合の連絡先】
聖路加国際病院
分担研究者　一二三　亨
（電話・代表）　０９０－８３４９－９２４２

【本事務連絡に関する問い合わせ先】
厚生労働省健康局結核感染症課
（担当・内線）　井口（いのくち）（２３７３）
上戸（かみど）（２９３５）
（電話・代表）０３－５２５３－１１１１